

平和公園自然観察会

<http://heiwakoen.sakura.ne.jp/sizen-kansatukai/>

作成：伊藤義人 監修：田畑恭子、瀧川正子

平成30年4月8日（日）9：30～13：00

参加者：大人31名、子供4名 天気：晴れのち曇り

トウカエデやイチヨウの黄緑色の新緑の美しい季節になりました。今年は、例年より開花が早く、ツツジ、ヤマブキ、ベニバナトキワマンサク、カラタチ、ボケ、ミツバアケビなどの花が満開でした。3種のシジミチョウなど多くの昆虫も観察できました。5年ぶりにHPの管理者が参加されました。桜の花形の美味しいクッキーが供されました。



イタドリ



畦で見つかったヤマシギの羽



カバシタムクゲエダシャクの3齢幼虫



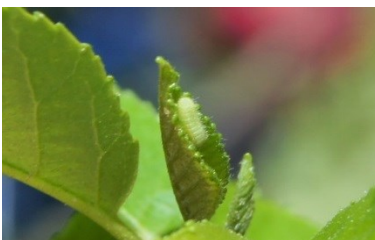
ギフチョウ



ガガンボ



ベニバナトキワマンサクの花



ミドリシジミ



コバノミツバツツジ



ギシギシについたコガタルリハムシ



マダラガガンボ



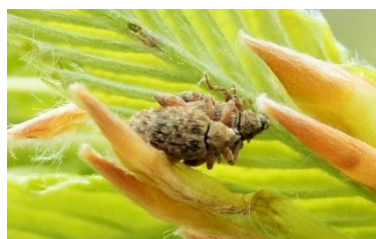
ケキツネノボタンの茎の毛



ケキツネノボタン



ツマキチョウ



交尾中のカシワノミゾウムシ



ベニシジミ



シロバナタンポポ



タンポポ



シンジュの新芽

と
じ
し
ろ



オランダミミナグサ



ヨツボシテントウダマシ



ヤマトシジミ



レンゲ



ツバメシジミ



ニホンアカガエルのオタマジャクシ



スノーフレーク



ボケの花



サルトリイバラ



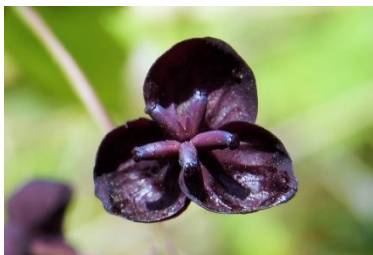
イングリッシュデイジー



カラタチの花



アオキの雌花



ミツバアケビの雌花



カニグモ



大阪池のカルガモ

里山の家での持ち込み観察項目：ヤマシギの羽（水田近くでオオタカに襲われた可能性大、羽裏の尖端の白い紋で識別）、カバシタムクゲエダシャクの幼虫、コブヒゲカスミカメ（メス）、スマレやカンアオイなどの鉢植、ギフチョウ、ウグイスのさえぎり
 平和公園での観察項目：ベニバナトキワマンサク（里山の家西侧で満開）、ガガンボ、ミドリシジミの幼虫（ハンノキについた卵から孵った）、カルガモ（3羽）、ツマキチョウ（オス）、コバノミツバツツジ、ギシギシ、コガタリハムシ、マダラガガンボ、ケキツネノボタン（6弁）、カシワノミゾウムシ、アベマキ、アベマキの虫こぶ、ベニシジミ、シンジュ、ウスノキ、キツネノボタン（5弁）、オランダミミナグサ、イ、ヨツボシテントウダマシ、ヤマトシジミ、ハナアブ、レンゲ、キュリグサ、ツバメシジミ、ヤドリバエ、ツクシ、ニホンアカガエルのオタマジャクシ、スノーフレーク、ヤマブキ（一重）、ボケ（種々の色の花）、サルトリイバラ、ノイバラ、ミツバアケビ、チャノキ、アオキ（雌株）、イングリッシュデイジー、カラタチ（満開、アゲハの幼虫はいない）、クロボシツツハムシ、ミツバアケビの花（雌花と雄花）、アシブトカミキリモドキ、ニッケイ（植樹された）、アオサギ、カニグモ